



原水爆禁止2020年世界大会激励メッセージ

原水爆禁止2020年世界大会が盛大に開催されますことに対し、心からお喜び申し上げます。

私たちは、世界で唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさを全世界に訴え、再び核兵器による惨禍を繰り返してはならないことを強く求めていかなくはなりません。

核兵器の拡散防止や核実験の全面禁止はもとより、核兵器のない世界をつくっていくことは、今日の緊急かつ重要な課題であります。

本市といたしましても、改めて核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に向けた取り組みを、積極的に進めていく所存です。

最後になりましたが、核兵器のない平和で公正な世界の実現をめざした、この世界大会のご成功を心よりお祈りいたします。

令和2年(2020年)8月2日

滋賀県守山市長 宮本 和宏

草人発第579号
令和2年7月15日

原水爆禁止世界大会実行委員会 様

「原水爆禁止2020年世界大会」が開催されるに当たり、メッセージをお送りいたします。

わたしたちは、世界唯一の核被爆国の国民として、全世界に核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを訴え、そして健やかな日々を送れることの喜びを分かち合わなければなりません。そして、多様な価値観を認め合いながら、基本的人権の永久尊重と恒久平和を誓うとともに、共生社会の実現を目指して努力を重ねなければなりません。

現下の世界情勢を見ますと、国連において、核兵器廃絶に向け本年4月に開催される予定でありました NPT 再検討会議は新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し延期となりましたが、すでに2021年1月初旬からの開催に向けた調整が進んでおり、人類の核廃絶への思いは揺るぎないものがあります。

本市といたしましても、平和首長会議の加盟都市をはじめ、世界中の人々との「連帯」を深めながら、核兵器廃絶に向けた国際的な機運を高める一助となるよう取り組んでまいります。

今後とも非核化に向けた歩みを止めることなく、国是とする非核三原則の堅持と、核兵器の廃絶に向けて、共に力を尽くし行動しましょう。

最後に、「原水爆禁止2020年世界大会」を通して、皆様と平和への思いを共有し、核兵器廃絶の声を大きく発信していただくとともに、皆様の今後ますますの御健勝と御活躍を心よりお祈りいたします。

令和2年（2020年）8月

滋賀県草津市長 橋川 渉

原水爆禁止 2020 年世界大会 メッセージ

1945 年 8 月、広島と長崎に原子爆弾が投下されてから 75 年目を迎える今年におかれましても、原水爆禁止 2020 年世界大会が開催されますことは、大変有意義なことであり、敬意を表する次第です。

現在、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、私たちの生命を脅かすだけでなく、経済活動や日常生活にまで影響を与えており、全世界で大きな損失を受けています。

しかしながら、私たちは互いに協力して感染症拡大の防止に努め、国内での感染者数の増加を抑えることができている。これは、一人ひとりが自分にできること、つまり自分が感染しないため、また人に感染させないために、個々にできる対策を行ったことが社会全体に広がり、結果として国内での感染症拡大の抑止につながったものといえます。

各自が行動することの大切さは、平和についても同様にいえます。平和な社会を目指して一人ひとりが自分にできることを行っていくことが、結果を出すための第一歩であると考えています。

「非核・平和都市」を宣言した米原市では、市民の皆様とともに、戦争のない平和な社会、核兵器のない世界を求める訴えを今後も引き続き行うとともに、平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会を通じて、世界の都市が国境を越えて連帯し、世界に核兵器の非人道性を訴え、核兵器の廃絶を求め続けてまいりたいと思います。

核兵器の廃絶と平和を願う多数の声は、争いのない世界へとつながる大きな原動力となるものと確信し、あらためて平和な社会づくりに努力することが「非核・平和都市」を宣言した米原市の責務であると認識しています。

最後になりましたが、御参会の皆様のご今後のますますの御活躍と御健勝を心から祈念申し上げ、原水爆禁止 2020 年世界大会へのメッセージといたします。

2020年6月30日

滋賀県米原市長 平尾道雄



原水爆禁止 2020 年世界大会 甲良町長メッセージ

甲良町は、「平和都市宣言のまち」として、人類普遍の願いである世界の恒久平和を実現するため、非核三原則を堅持し、核兵器廃絶を皆様とともに強く願っております。

核兵器廃絶を求め、原水爆禁止国民平和大行進に集う皆様の熱意と祈りが、世界中の人々の心にと届くことを切に願っております。

令和2年6月29日

甲良町長 野瀬 喜久男